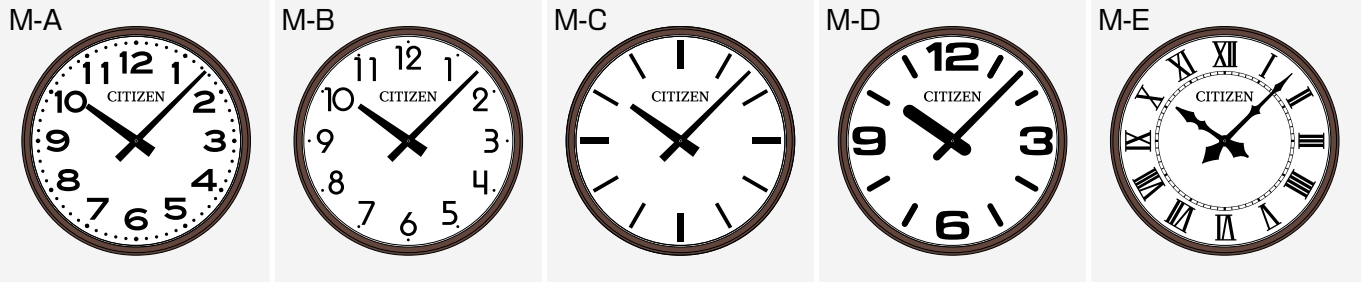


設備時計資料

文字板集 φ600～φ1000および □750子時計



文字板集 φ310および □310子時計



国土交通省「公共建築設備工事標準図」電気設備工事編
通信24:アナログ子時計の文字形式 より

B₁

B₂

D₂

配線径と電圧

子時計回線の配線の太さは、その回線に接続する子時計の数と、親時計から末端の子時計の距離によって決まります。
子時計最低動作電圧は、親時計最低出力電圧20Vに対し10%の電圧降下を見込んであります。

子 時 計		電 線 亘 長（片 線 の 長 さ）m									
取付台数	電流 (A)	100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000
5	0.06	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.2	1.2	1.2
10	0.12	1.0	1.0	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.6	1.6
15	0.18	1.0	1.0	1.2	1.2	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	2.0
20	0.24	1.0	1.2	1.2	1.6	1.6	1.6	1.6	2.0	2.0	2.0
25	0.30	1.0	1.2	1.6	1.6	2.0	2.0	2.0	2.0	2.6	2.6
30	0.36	1.0	1.2	1.6	1.6	2.0	2.0	2.6	2.6	2.6	2.6

ケース色見本

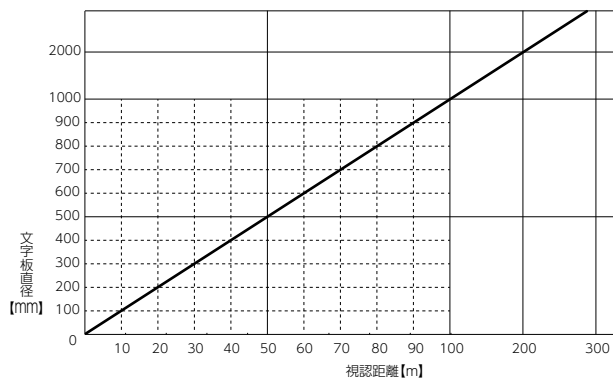


※印刷物につき、実際の色とは多少異なることがあります。

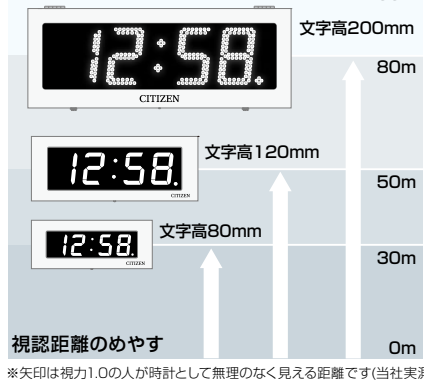
視認距離と文字板の大きさ

■アナログ時計

白地に黒文字の場合で、視力 1.0 の方が見た時のおよその目安です。



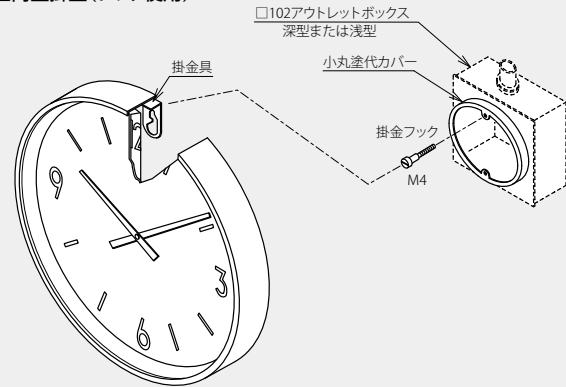
■デジタル時計



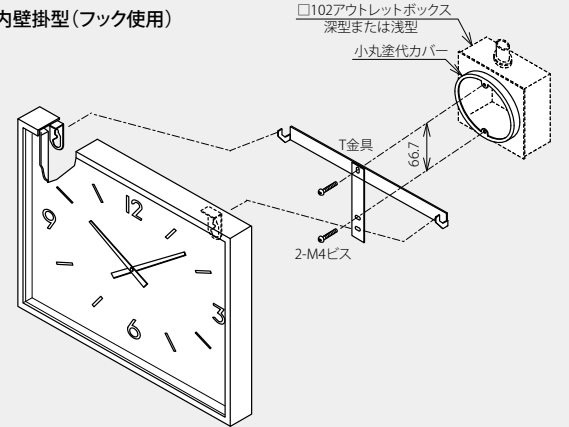
※矢印は視力1.0の人が時計として無理なく見える距離です(当社実測)

子時計取付要項

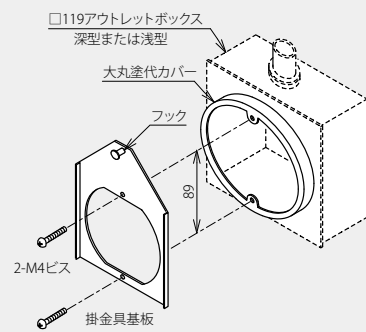
1.屋内壁掛型（フック使用）



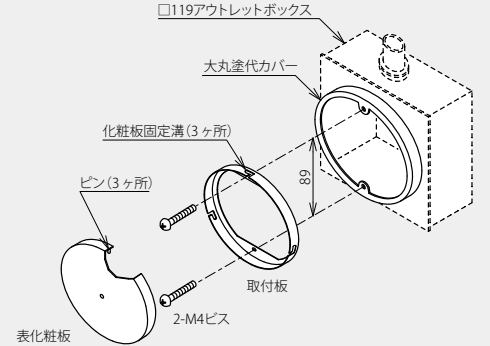
2.屋内壁掛型（フック使用）



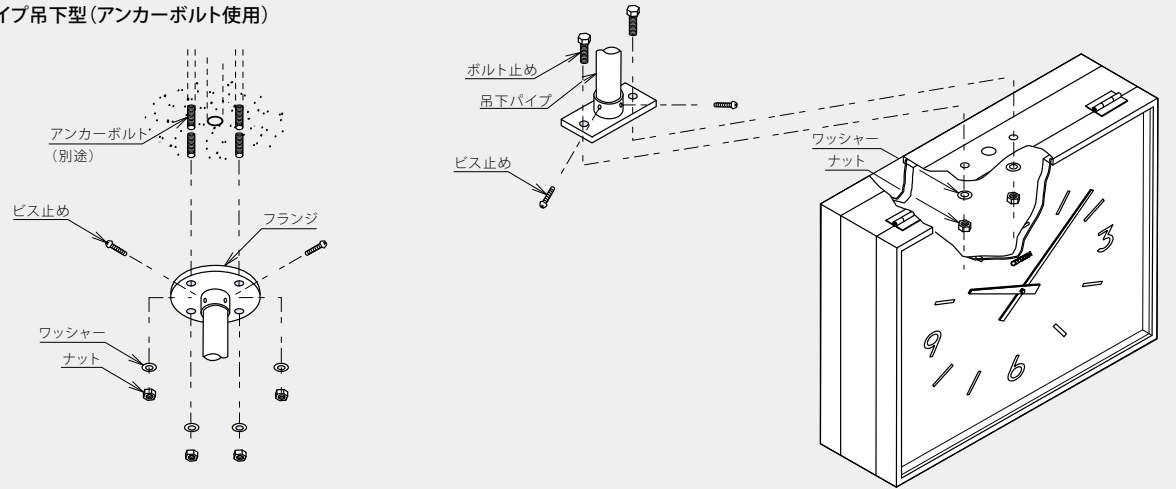
3.半埋込型（掛金基板使用）



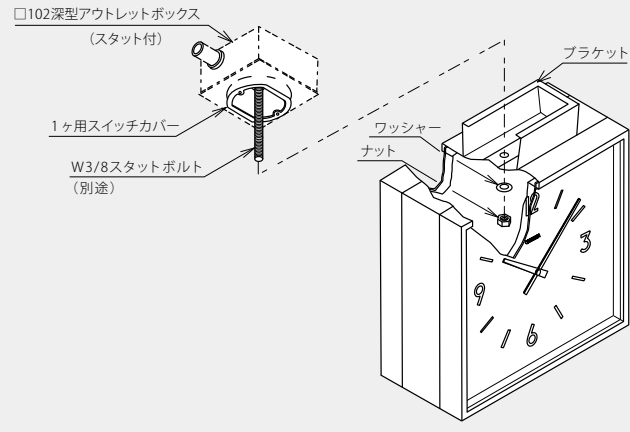
4.半埋込型・全埋込型（化粧板使用）



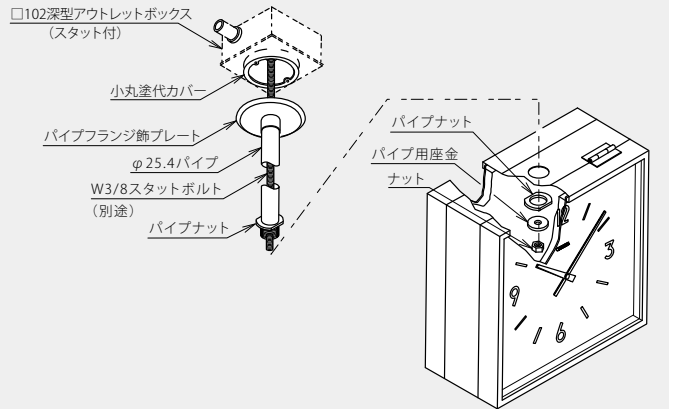
5.パイプ吊下型（アンカーボルト使用）



6.屋内 ブラケット吊下型（スタットボルト使用）



7.屋内パイプ吊下型（スタットボルト使用）



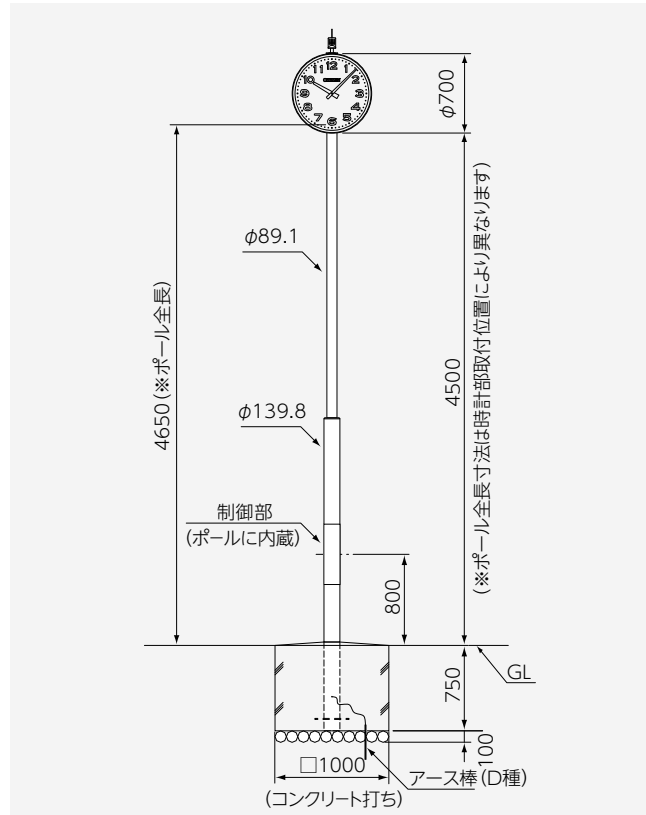
※アウトレットボックスは市販品をご使用ください。

屋外時計ポール仕様

1～2面用

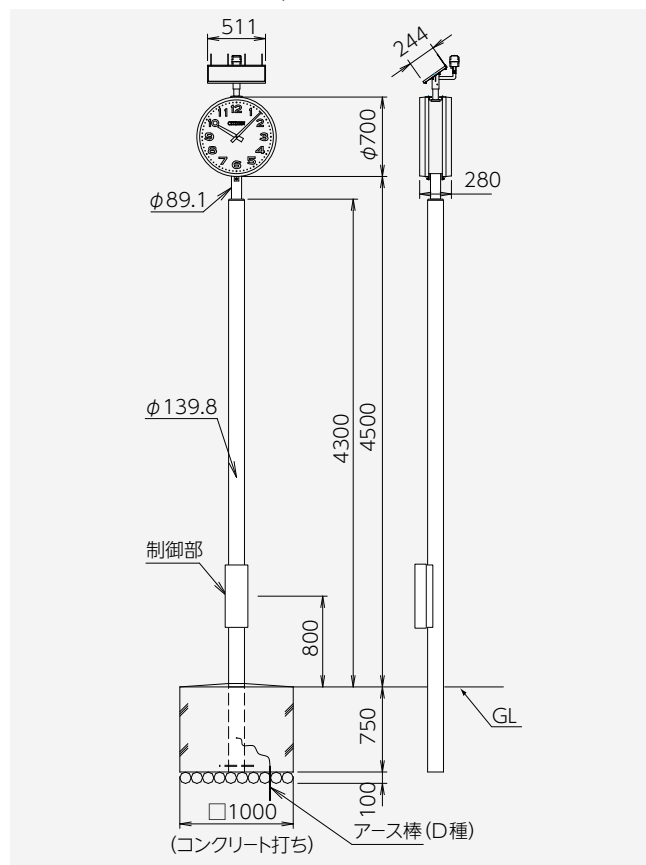
SX-70AP-T 材質: 鋼管 チョコレート色(10R2/1) 質量: 約50kg
(溶融亜鉛メッキ後ポリエステル樹脂粉末塗装)

SX-70AP-H 材質: ステンレスヘアライン 質量: 約50kg



LED内部照明時計 1～2面用

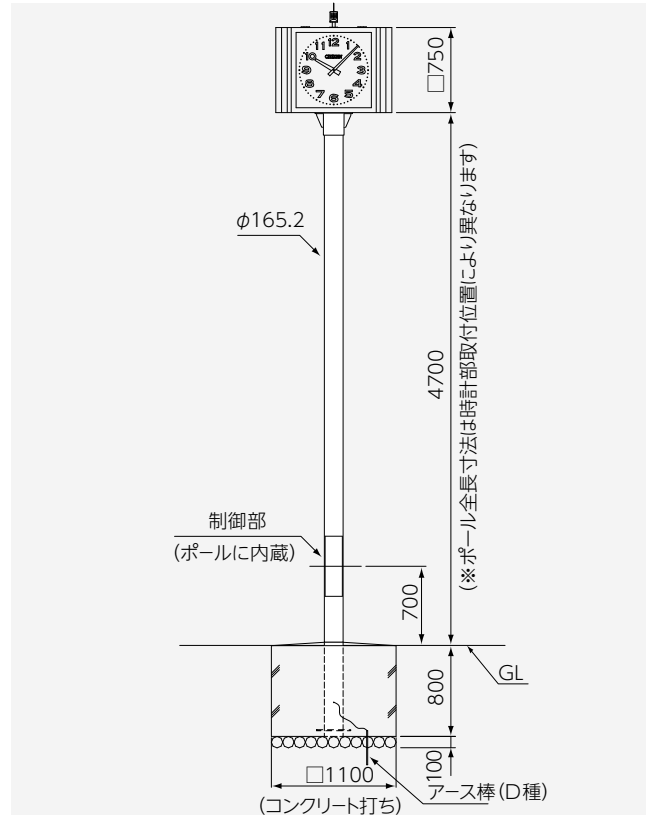
SX-70CP-T 材質: 鋼管 チョコレート色(10R2/1) 質量: 約70kg
(溶融亜鉛メッキ後アクリルシリコン樹脂塗装)



3面用

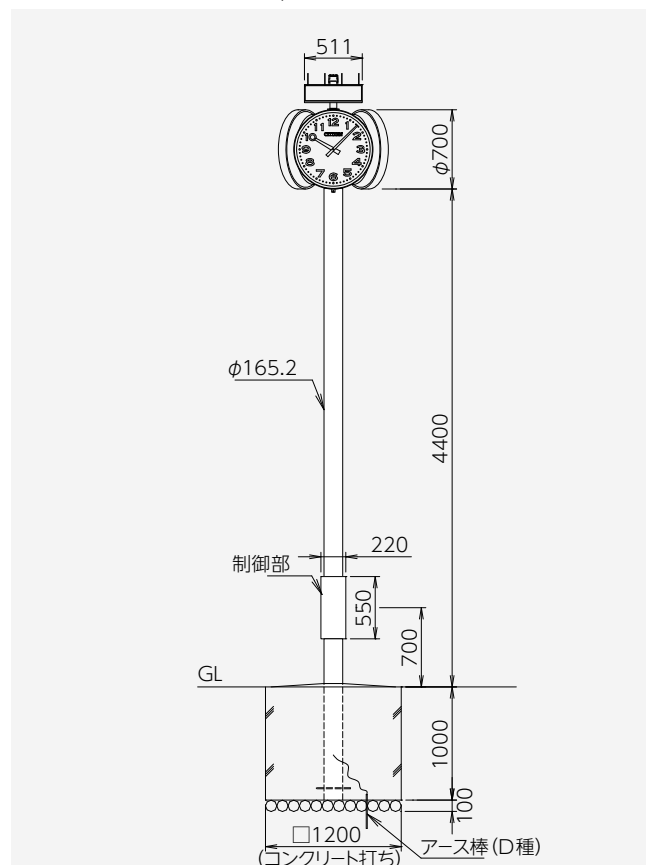
SX-70BP-T 材質: 鋼管 チョコレート色(10R2/1) 質量: 約100kg
(溶融亜鉛メッキ後アクリルシリコン樹脂塗装)

SX-70BP-H 材質: ステンレスヘアライン 質量: 約100kg



LED内部照明時計 3面用

SX-70DP-T 材質: 鋼管 チョコレート色(10R2/1) 質量: 約100kg
(溶融亜鉛メッキ後アクリルシリコン樹脂塗装)



注意事項

アンテナの設置場所について

- 空の良く見通せる屋外に設置してください。
- 太陽電池パネルに直射日光の当たる場所に設置してください。
- 設置環境により電波受信の弱い場所がございます。ご不明な点はお近くの弊社支店・営業所までお問い合わせください。

電波受信に適さない場所

- 空が全く見通せない場所
- 軒下や北向きの壁面
- 設置場所のすぐ近くに電波の反射物や遮蔽物がある場所
- すぐ近くに高圧線などのある場所
- すぐ近くに電波の送信アンテナや避雷針のある場所
- 雨天時に水没するおそれのある場所
- 降雪によりアンテナが雪に埋没する恐れのある場所
- [標準電波の場合]
送信所方向が大きく遮蔽されている場所
- その他電波を遮蔽または妨害するおそれのある場所

製品を安全にご使用いただくために

特殊環境での設置は営業担当へご相談ください

- 海水飛沫および潮風に直接さらされる場所（屋外）
- 海に近い場所（屋外）
- 酸性ガスおよびアルカリガス（腐食性ガス）を発生する場所（化学工場、食品工場など）
- 重工業地帯、温泉などの特殊ガスを発生する場所
- プール
- 風、振動、衝撃が発生しやすい場所（橋や高架上等）

屋外時計添景画像データ

イメージパス用の屋外時計画像です。
様々な角度のパス抜きされた高解像度PNG画像をご用意しました。設置イメージの確認や添景として簡単に活用する事ができます。
webサイトの「ダウンロード」ページよりダウンロード可能です。
<https://tic.citizen.co.jp/support/download/picture/index.html>



電波受信について

GPS電波 受信について

- 空の見える屋外であっても、障害物や地形等の影響、電波障害（受信時間帯、天候、環境ノイズ）により受信できない場合があります。設置時に受信できない場合でも上空に飛来する衛星の位置が変わることによって受信状況が改善する場合があります。

標準電波 受信について

- 受信範囲であっても障害物や地形等の影響、電波障害（受信時間帯、天候、環境ノイズ）により受信できない場合があります。設置時に受信できない場合でも時間帯や天候、周囲の状況変化で受信が改善する場合があります。
- 標準電波は保守点検などで一時的に送信が中断される事があります。国立研究開発法人情報通信研究機構のホームページなどで運用情報を確認してください。

設置後の環境変化

- 設置後、周囲の環境の変化により電波が受信出来なくなることがあります。電波受信出来なくなった場合は、設置場所を変更するか内蔵クォーツの時刻精度による使用を検討してください。

特殊環境へ設置後に注意が必要な事

事故を未然に防ぐために3年に1回は各部の腐食確認を行ってください。その際、腐食の進行がありましたら工事店や弊社などに相談をし、適切な再防錆処置や部品交換等を実施してください。また、塗装はがれ、キズなどを放置しておくと腐食や外観の劣化の原因となりますのでご注意ください。